

# 令和 5年度予算見積調書

課室名: 保健体育課  
 担当名: 学校体育担当  
 内線: 6947

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P37	部活動指導充実支援事業			一般会計	教育費	保健体育費	体育振興費	学校体育振興費		
事業期間	昭和24年度～	根拠法令	スポーツ基本法 埼玉県スポーツ振興のまちづくり条例			針路 分野施策	05 0502	未来を創る子供たちの育成 豊かな心と健やかな体の育成	SDGsゴール 4 SDGsターゲット 4-7	
1 事業概要	運動部活動における専門的指導者不在等に対応するため、地域の専門的指導力を備えた指導者を活用し、運動部活動の充実を図る。 また、中学校の部活動について、少子化の中でも、将来にわたり子供たちがスポーツに継続して親しむことができる機会を確保する。加えて、地域の持続可能で多様なスポーツ環境を一体的に整備し、多様な体験機会を確保する。 ア 県立学校運動部活動サポート事業 11,596千円 イ 部活動の地域移行推進事業 30,220千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 県立学校運動部活動サポート事業 運動部活動外部指導者の配置 11,596千円 イ 部活動の地域移行推進事業 中学校部活動の地域移行 30,220千円 (2) 事業計画 ア 県立学校運動部活動サポート事業 競技志向型と普及・持続型の2種類に分け、外部指導者を配置する。 イ 部活動の地域移行推進事業 中学校における休日の部活動を地域に移行させるため、実証事業を実施する市町村等に対して普及・啓発や委託を行う。 (3) 事業効果 ア 専門的な指導者のいない部活動に外部指導者の配置を行うことで、魅力ある部活動の増加や部活動の活性化により、部活動の競技力向上に繋がる。 イ 少子化の中でも、将来にわたり子供たちがスポーツに継続して親しむことができる機会を確保する。 (4) 県民・民間活力・職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 職員による普及活動 (5) その他						
2 事業主体及び負担区分	ア (県10/10) イ 地方スポーツ振興委託金 (国10/10)									
3 地方財政措置の状況	なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×0.9人=8,550千円									
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との 対比
		国庫支出金	諸収入							
決定額	41,816		30,220					11,596	25,022	
前年額	16,794	5,200						11,594		

## 事業内訳書

事業名	部活動指導充実支援事業		
単位事業名	県立学校運動部活動サポート事業	予算額	11,596千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	11,327	0	外部指導者謝金 110人
需用費	50	0	マニュアル印刷代
役務費	206	2	保険加入 110人
使用料及び賃借料	13	0	講習会会場使用料 1回
合計	11,596	2	

単位事業名	部活動の地域移行推進事業	予算額	30,220千円
-------	--------------	-----	----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	870	△830	コーディネーター配置、会議等謝金
旅費	40	40	市町村打合せ関連旅費
需用費	480	279	シンポジウム消耗品、ポスター等作成費

単位事業名	部活動の地域移行推進事業	予算額	30,220千円
-------	--------------	-----	----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
役務費	50	50	ポスター配送料
委託料	28,500	25,500	実証事業委託
使用料及び賃借料	280	△19	シンポジウム会場使用料
合計	30,220	25,020	